

大平さんの一日

一緒に笠岡の農業を盛り上げましょう!



8:00 畑を視察し、約1時間かけて野菜の生育状況をチェック

9:00 今日の作業内容を決定

収穫班に出荷量の調整を指示。



12:00 休憩



13:00 仕事開始

広大な土地で効率よく農業を行うために、大型機械を多数導入しているのも特徴。



17:00 班ごとに打ち合わせ



(1)打ち合わせ時間を大切にしている。毎日17時に班ごとに打ち合わせをし、問題点や情報を共有する。翌日の段取りやパートさんの配置、大まかな作業内容を決める大事な時間だ
(2)加工用のキャベツ4品種を栽培しており、現在「冬くぐり」「おきな」を収穫中 (3)社長に就任したばかりの大平さん。「現在、全部で70ヘクタールある農地を100ヘクタールまで広げたい。そのためには若手を育成し、技術を伝えていく必要があります。また、私自身は栽培技術を極めることに集中していきたいと思っています」と今後の抱負を話してくれた
(4)コンテナに次々と集められるキャベツ



DATA

農業法人 有限会社エーアンドエス

【お問い合わせ】
岡山県笠岡市カブト中央町247 TEL:090-9184-1147
http://www.sinobinosato.jp/kasaoka/



地理的条件の良い笠岡で安定した生産体制を確立

山本晃さん、私は20代で不動産業や金融業を営み、その後採石業に関わりました。その時、山の木を伐採して燃やし、農地に戻す循環に興味を持ったのです。ちょうど地球温暖化や環境問題が話題になった時期でもあり、食の原点である農業に乗り出そうと思いましたが、2010年三重県から有限会社エーアンドエスとして参入。約50名のスタッフと力を合わせ、輸入量の多いキャベツ、タマネギ、カボチャをそれぞれ45ヘクタール、20ヘクタール、10ヘクタール栽培しています。

現在は三重県に住み、三重でも農事組合法人を営みながら、笠岡市へも車通勤し、週に数日滞在しています。笠岡市を農地として選んだのは、明確な理由があります。晴天の日が多く、降水量が適量であること、地震や台風の被害が少ないという地理的条件が野菜を生産する上で理想的でした。岡山県内では牛窓や吉備なども視察しましたが、広い土地が見つかりませんでした。当社の特徴である「土地利用型農業」「効率重視農業」を展開するためには、広大な土地が必要だったのです。土地探しには、笠岡市の皆さんにも協力していただきました。

農業には科学的な知識に基づく裏付けが必要だと考えています。物理性は土壌、化学性は肥料、生物性は微生物やカビなど、全てが野菜の収量に関係してくるからです。48歳のときにこれらを大学で本格的に学びました。病気や天候等のリスクを減らす対策を施すのが当社の農業。それは、出荷先に迷惑をかけないという、企業努力の一つだと思っています。

農業がやりたいと思っている人は、システム化された農業法人の中で勉強するのも一つの手だと思います。未経験者にとっては

徹底した土壌調査から始まる緻密な農業の中心人物

大平貴之さん、私は岡山県出身で、山口大学で応用化学や生物化学、遺伝子工学、発酵、微生物学などを学びました。卒業後は、奈良県にある会社で植物の品種改良を行うフリーターとして勤務。農畜産業振興機構が主催する、スーパーと農家のマッチングフェアで山本会長と知り合ったのがきっかけで入社しました。5年10年先を見越した品種改良をしていくなら、何かと制限のある組織より、自由のある会社がいいなと思ったからです。

現在、21ヘクタール58万本のタマネギの苗の生育を観察しているところです。早生、中生、晩生の3種を今後定植していく予定。ここで育つ野菜は、スーパーなどには出回らず、全て加工工場へ出荷されます。当社では、食の多様化や世帯構成の変化によりカット野菜の需要が伸びていることに着目し、いち早く加工用野菜にシフトしています。

農地で一番大切なのは土壌だと考えます。徹底的に土壌調査を行い、足りない成分を補い、連作障害を防ぐ。緻密な農業こそ当社の強みだと思っています。土壌に空気を入れる、適切な量の肥料を入れる、これらを全て理屈に基づいて行っている。これを全て現場を実践に歩いて、作物の変化をキャッチしています。病気が出そうだという予想のもと事前に予防剤を散布するといった対応も行います。



育苗から出荷まで徹底した栽培管理。農業法人の手法で栽培技術を磨く。

岡山県笠岡市

キャベツ
山本 晃さん・笹部 友希さん・大平 貴之さん

育苗から出荷まで、自社の栽培管理システムを活用した取り組みを行っており、広大な干拓地にて、キャベツを年間約3,000トン、タマネギを約1,000トン、カボチャを100トン生産している。左から、取締役会長の山本晃さん、入社2年目の笹部友希さん、取締役社長の太平貴之さん。